

自然のアイスリンクがお休み処に



市街地の北にある高松の池は、周囲約2kmで、藩政時代に治水・灌漑用のため池として築造され「上田堤」と呼ばれていました。盛岡市内では盛岡城跡公園とともに「日本桜の名所100選」にも選ばれており、約1,000本の桜が咲く春には花見客で賑わう一方、冬は多くの白鳥や鴨が飛来し、羽を休めるスポットになります。

写真撮影日は2月初旬。ちょっと寒いですが、氷上をひよこひよここと歩く鳥たちの動きに心が和みます。

